



ブリヂストンのソフトロボットハンドが 「2023年度グッドデザイン賞」を受賞

株式会社ブリヂストン

2023年10月05日

株式会社ブリヂストンの社内ベンチャーであるソフトロボティクス ベンチャーズが開発したソフトロボットハンドが、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2023年度グッドデザイン賞」※1を受賞しました。



GOOD DESIGN AWARD 2023

ブリヂストンにおいて、デザインは創業以来、コーポレートアイデンティティ、ブリヂストンロゴ、Bマークの導入などを通じて重要な役割を果たしてきました。2020年からの第三の創業においても、ビジョンとして掲げる「2050年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」の実現に向けて、技術、ビジネスモデル、デザインにおけるイノベーションを通じて、新たな社会価値・顧客価値の創造に取り組んでいます。

■ 2023年度グッドデザイン賞 受賞対象 ブリヂストン ソフトロボットハンド “第3の手”

ブリヂストンは、タイヤやホースの開発・生産におけるノウハウを活用したゴム人工筋肉（ラバーアクチュエーター）※2を用いて、ゴムの力を活かしヒトと協働することができる柔らかいロボットで「安心・安全なヒト・モノの移動と動き」を支えるソフトロボティクス事業に挑戦しています。柔軟性、耐衝撃性、軽量・高出力といった特徴を持つゴム人工筋肉を指の部分に適用することで、モノを「いい感じ」につかむことができる「ブリヂストン ソフトロボットハンド “第3の手”」を開発しました。

昨今、AIなどによりロボットの知能が柔軟で賢いものに進化している一方、チューブやボトル、パウチなど様々な形・硬さ・重さのモノを持つ動きは、状況に応じて柔軟に対応できるヒトの手ならではの万能さであり、ロボットに任せることは難しいとされてきました。この課題に対し、“第3の手”は“いい感じ”という新しい価値を提案し、モノをつかむ作業の自動化に貢献します。

”第3の手”には、ヒトの手でもロボットハンドでもない「新しい存在」として、柔らかなライティングによりどこか意思や生命を感じる演出をしています。また、ゴム人工筋肉（指）をシリコンカバーで包むことで「思わず触りたくなる、握手したくなる」存在として、ゴム人工筋肉自体のしなやかさに感触としての柔らかさを加えてデザインしています。さらにこの独創的なデザインは、新しい事業をゼロから創り出したという人材が集結したブリヂストンのソフトロボティクス ベンチャーズが目指す「ヒトとロボットが共存・協働する社会の実現」に向けた新たな挑戦を象徴しています。



ブリヂストン ソフトロボットハンド ”第3の手”

<グッドデザイン賞事務局のコメント>

柔らかいものや形の異なるものへの対応などロボットが苦手とする分野に対して、高度な制御に頼るだけでなく、長年培ってきたゴム人工筋肉の活用と、人間の指の動きという基本に立ち戻ることによって解決していく発想の柔軟性が評価された。誰に対しても親近感、安心感、清潔感を与える指の形状、素材、質感は、人造人間をイメージさせるユーモアにも富んでおり、今後は産業用に限らずサービス業で普及していく協働ロボットのイメージを牽引していくことになるだろう。

ブリヂストンは、今後もソフトロボティクス事業を通じてゴムの力ですべての人の生活を支えることで、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」※3に掲げる「Empowerment すべての人が自分らしい毎日を歩める社会づくり」にコミットしていきます。

ブリヂストンのソフトロボティクス事業の詳細についてはこちらをご参照ください。

<https://www.bridgestone.co.jp/products/softrobotics/>

※1 グッドデザイン賞については、下記WEBサイトを参照ください。

<https://www.g-mark.org/>

※2 ゴム人工筋肉（ラバーアクチュエーター）の詳細については下記WEBページをご覧ください。

https://www.bridgestone.co.jp/technology_innovation/rubber_actuator/

※3 「Bridgestone E8 Commitment（ブリヂストンイーエイトコミットメント）」

ブリヂストンは、「2050年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」を制定しました。これを未来からの信任を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストンらしい「E」で始まる8つの価値（Energy, Ecology, Efficiency, Extension, Economy, Emotion, Ease, Empowerment）を、ブリヂストンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2022030101.html>